

## 特定（産業別）最低賃金の必要性に関する意見書

特定（産業別）最低賃金名 非鉄金属製造業

非鉄金属製造業

提出者

組織名：UACJ労働組合深谷支部

氏名：内田 功

役職：支部長

所在地：埼玉県深谷市上野台 1351

電話：(048) 572-9984

## 1. 事業所の景況感（現在の状況と今後の見通し）

㈱UACJはアルミニウム総合メーカーとして圧延による板材や押し出し品などの生産をしております。深谷製造所の主力製品は主に厚物の圧延材となります。

この厚物の圧延材について、2020年10月以降はリモートが増えたことによるIT材の増加や自動車の需要が回復したことにより、生産量が回復し、収益も改善しております。

足元ではロシアのウクライナ侵攻に伴う影響として、エネルギー価格の高騰による生産コスト増が生じているものの、半導体装置用途の厚板需要が好調で、今年度中は、この状況が続く見通しとなっております。

## 2. 特定最低賃金の改定の必要性について

必要性がある

## 3. 必要性の理由

・アルミの加工（業務）は技術を要する業務です。また、「きつい」「きたない」「危険」のいわゆる3K職場があるのも事実ですので、地賃と同額では人材確保が困難となります。

アルミ産業は自動車産業やIT産業などを下支えしており、国内の生産拠点が重要な役割を果たしております。

・新卒者の雇用を生み出すためには、企業や産業の価値を上げ、より魅力ある仕事に就き、素晴らしい人材を確保することで産業の競争力を高めることが必要となり、未来永劫、企業の発展につなげる意味合いを強く持っています。

会社としても子育て支援の取り組みや働き方改革・健康経営など、充実した雇用環境・労働環境の実現に向けて取り組んでいることをアピールしておりますが、なかなか実際の人材確保には結びついておらず、最低賃金の引き上げによる力添えも大いに必要とされています。

- ・ 労使交渉の手段を持たない未組織の中小企業や非正規労働者を含めた産業全体の賃金の底上げを図ることにより、県内産業の活性化はもとより、隣接している東京都への労働者流動を抑えることもできると考えます。
- ・ 以上の事項を踏まえますと、非鉄金属製造業で働くものとしては年々特定最低賃金額に埼玉県最低賃金額が迫ってきている状況に危機感を募らせており、一定の金額をもって産業別最低賃金の優位が継続することを希望いたします。

以上